

東海旅客鉄道株式会社
常務執行役員
新幹線鉄道事業本部長
辻村 厚 様

第7回 富士地区（富士市・富士宮市）
要 望 書

令和5年2月8日

日頃より、富士市・富士宮市が位置する富士山南西麓エリアの地域経済の活性化に貢献していただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当地域では、2013年に富士山が世界遺産に登録されて以降、富士山本宮浅間大社周辺の整備、富士山と地域資源をつなげた観光誘客施策の実施など、富士山をいかした観光振興に取り組んでおります。

また、国が進めるデジタル田園都市国家構想においては、全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会を目指すとして、東京圏一極集中の是正や多極化、デジタルの力を活用した社会課題の解決などが求められている中、当地域においても、移住定住の促進やテレワーク環境の整備など、社会情勢の変化に対応した取組を推進しているところであります。

このような取組を進めていく上で、当地域に人・モノ・カネ・情報の対流を呼び込む新富士駅の更なる利便性向上は、当地域の魅力を高め、地域外から多くの人を呼び込むものであり、特に東京圏と当地域を短時間で結ぶ新幹線のアクセス向上は観光面だけでなく、移住・定住の促進や関係人口の創出にも大きく寄与するものと考えております。

つきましては、何とぞ、当地域の状況を御賢察いただき、特段の御配慮を賜りたく、次の事項につき要望いたします。

1 新富士駅への「こだま号」停車本数の増便について

新富士駅に停車する「こだま号」は、国内外からの来訪者や、首都圏に通勤・通学をしている住民等にとりまして、利便性が高く、広域的に移動するための不可欠な交通手段となっております。

特に、始発便の時間の繰上げや最終列車の時間の繰下げなどによる朝・夕の停車本数の増便は、通勤者やビジネスによる来訪者にとって、更なる利便性の向上につながるとともに、当地域において取り組んでいる関係人口の拡大や移住人口の増加に大きく寄与するものと考えております。

このことから、新富士駅の「こだま号」の始発便の時間の繰上げ、最終便の時間の繰下げ、午前8時台の新富士駅への停車本数の増加をはじめとする新富士駅への「こだま号」の停車本数の増便を要望いたします。

2 身延線の富士駅から新富士駅までの延伸について

身延線は、地域密着型鉄道として沿線住民にとって不可欠な公共交通であるとともに、世界遺産である富士山や富士山南西麓エリアに来訪される観光客の圏域内の足としても重要な路線であります。

この身延線と長距離輸送に優れた新幹線が結び付くことは、鉄道ネットワークの拡充により、利用客の増加や地域の活性化につながるものと考えておりますので、身延線の富士駅から新富士駅までの延伸を要望いたします。

また、身延線の延伸には、多額の費用が掛かることから、早期の実現は困難であると認識しておりますので、暫定的な措置として、身延線と新幹線停車駅の三島駅間及び静岡駅間の直通列車の増便をお願いいたします。

3 新富士駅への「ひかり号」の停車について

現在、新富士駅に停車する列車は「こだま号」のみであります。首都圏を始め、九州、関西及び中京方面からビジネス客や観光客が当地域に多く訪れております。

このため、速達性に優れた「ひかり号」の停車は、利用客の利便性の向上や、首都圏等との広域交通ネットワークの強化とともに、当地域の魅力向上に大きく寄与いたしますので、新富士駅に「ひかり号」を停車していただきますよう要望いたします。

令和5年2月8日

富士市長 小長井 義正



富士宮市長 須藤 秀忠



富士市議会議長 米山 享範



富士宮市議会議長 鈴木 弘



富士商工会議所会頭 浅見 祐司



富士宮商工会議所会頭 河原崎 信幸



富士市商工会会長 渡邊 英樹



芝川商工会会長 篠原 勲

